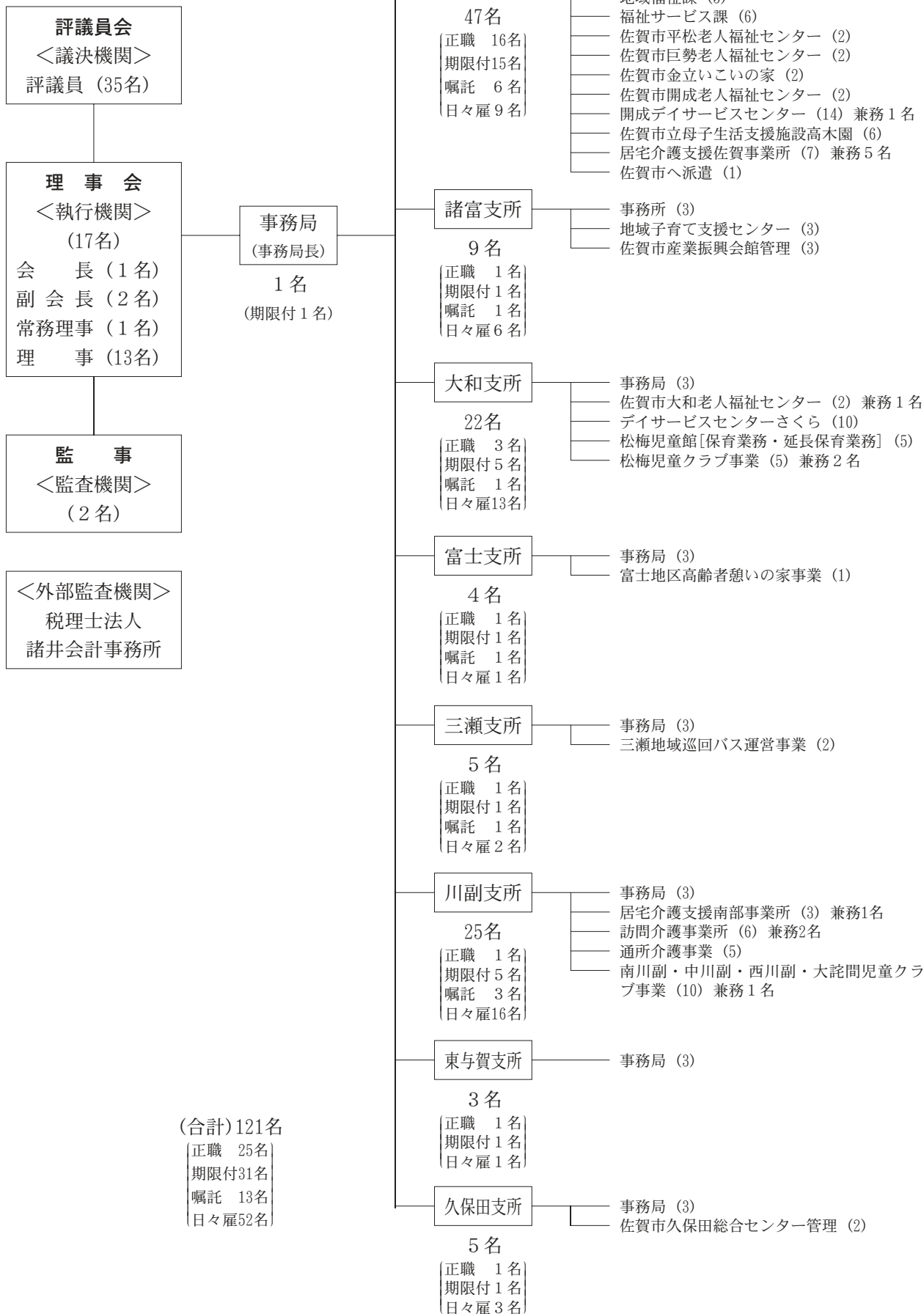


# 佐賀市社会福祉協議会

## 組織図



# 本 所

## 1. 地域福祉活動推進部門

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算
I. 地域福祉活動推進部門	1 民生委員・児童委員活動支援事業	民生委員・児童委員活動の支援・協力を行う。	民生委員・児童委員535名	○地区民生委員児童委員協議会参加 ○市民生委員児童委員連絡協議会会長会参加 ○市民生委員児童委員のつどいへの助成 ○市民生委員児童委員会会長研修の助成	495	626
	2 地域福祉活動計画策定事業	「地域福祉活動計画」を策定するために、策定委員会を設置し協議する。市地域福祉計画との協働事業として実施。	一般市民	○第1回佐賀市地域福祉活動計画推進委員会の開催 3月23日	10	111
	3 ボランティアセンター事業	(1) 活動基盤整備事業	一般市民 VC運営委員	①ボランティアコーディネーター機能の強化 ・ボランティア活動に関する様々な相談受付 ・ボランティアの育成、支援 ・ボランティア活動の活性化、ニーズ把握・調整 ②ボランティアセンター運営委員会開催（2回） ③ボランティア室貸出（無料）	44	85
		(2) 啓発推進事業	一般市民	①ボランティア情報の提供 ②収集ボランティア活動支援	—	54
		(3) 養成研修事業	一般市民 Vo団体会員 中学生	①ボランティアリーダー研修 ・目 的 校区社協とボランティア団体等とのネットワークづくり ・研修地 全国ボランティアフェスティバルえひめ ・参加者 9人 ②ボランティアのつどい ・参加者 122名 ・内 容 災害ボランティア講話・ワークショップ ③中学生福祉体験学習事業 ・参加者 13人 ・内 容 環境学習・創作活動・救命救急法 ④地域子育て支援サポーター養成講座 ・参加者 14人 ・内 容 講話・実習・意見交換会 ⑤運転ボランティア養成講座	636	494

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
		(4) 災害ボランティアへの取り組み	一般市民	①災害発生時の体制作り	—	—
		(5) 団体活動の支援	V○団体会員	①ボランティア活動保険の受付 ②ボランティア活動への助成 ボランティア団体 62団体 ・ボランティア連絡(推進)協議会 9団体 ③学校ボランティア育成事業 申請校 38校(小学校25校・中学校12校・高校1校)	2,574	3,010
		(6) その他の支援事業	V○団体 一般市民	①傾聴ボランティア活動の支援 ②生活困難者支援事業への助成・支援 ③障がい児夏休み教室への協力・支援 ④24時間テレビチャリティー募金活動等への支援 ⑤佐賀市ボランティア連絡協議会との協働 ⑥各ボランティア団体等との連携 ⑦佐賀市おもちゃ図書館「むつごろう文庫」の運営 ⑧ごみカレンダー一点字版の配布	437	349
4	小地域ネットワーク活動	(1) 校区社会福祉協議会活動の推進・支援	校区社会福祉協議会 (19校区)	小地域福祉活動を担う基礎組織として設置・活動している校区社会福祉協議会に対し支援と協力を行った。 ①運営費助成 市の助成(15万円)と共同募金配分金より15万円の計30万円を交付 ②会長会の開催(年3回) ③幹事会の開催(偶数月) ④役員研修 ・研修先 都城市 正応寺地区社会福祉協議会 ・参加者 39名	6,076	6,347
		(2) 高齢者サロン事業	概ね60歳以上の閉じこもりがちな高齢者	高齢者の孤立感の解消及び近隣での助け合いを育む地域づくりを図るため、サロンの設立や運営の指導・助言を行った。 ・サロン数 177サロン ・活動回数 延べ2,907回 ・参加者数 延べ51,939人	14,284	16,033
		(3) 在宅高齢者会食会助成事業	在宅の高齢者	地域ボランティア、校区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員連絡協議会の協力のもと、高齢者の生きがいと健康づくり活動の推進を図るために会食会を実施した。 ○延べ開催数 58回 ○延べ参加者数 5,093人	1,482	1,810

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算	
		(4) 災害時要援護者避難支援対策事業	災害時に避難支援を要する高齢者等 (災害時要援護者)	迅速な安否確認や避難支援行動に取り組めるよう、地域支援組織(自治会、民生委員児童委員、校区社協など)に協力を得て、市と協働で取り組みを開始した。自治会長・民生委員児童委員に登録者名簿・マップの配布を行った。 ○登録者 1,837名	117	111
		(5) 愛の一声運動推進事業	一人暮らし高齢者	○ひとり暮らし高齢者の安否確認と生活状況の常時把握や孤独感を慰め日常生活の安全を確保する。(民生委員児童委員協議会委託)	4,997	5,483
	5 地域子育て支援センター事業	子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 子育てサロンの開催	・0歳児～就学前の乳幼児とその保護者・家族 ・妊婦など地域住民	○つどいの場の提供 ・親子が気軽に・自由に利用できる場(出張ひろば)を開設 ○子育てサロンの開催 ・むつごろう文庫(おもちゃ図書館) 開館日第2水曜日、第2土曜日、第4月曜日	0	0
	6 福祉教育・啓発活動	(1) 福祉体験学習指導者派遣事業	地域・団体学校	地域・学校等で開催される福祉総合学習(車椅子介助・アイマスク体験・高齢者疑似体験等)が適切な指導により実施されることを目指し、経験・指導力を備えた指導者(クローバーの会)を派遣した。 ○延べ講座数 ・アイマスク指導 123講座 ・疑似体験指導 142講座 ・車椅子指導 90講座 ・事前協議 36講座 合計 391講座	799	800
		(2) 実習生の受け入れ	社会福祉士等を目指す大学生等	これからの福祉を担う学生に、社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進につながるよう指導・育成を行った。 ○受入件数 ・社会福祉現場実習 6校(12人) 【内訳】社会福祉士・体験学習 6校(97人)	0	0
		(3) 社協だより“愛・あい”の発行、ホームページの更新	市内全世帯及び事業所	社会福祉協議会の事業を広く市民に知らせた、事業に対する理解と協力を求めるため配布した。 ○発行時期 年4回(5月、7月、10月、1月) ○発行部数 1回につき100,700部(宅配) ○ホームページの閲覧者 延べ7,602人	4,402	4,457

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算
		(4) 第5回佐賀市 社会福祉大会の 開催	市内の福祉関 係者	○日 時 平成22年2月3日(水) ○会 場 佐賀市文化会館 中ホール ○来場者 約750名 ○被表彰者 38名	529	935
	7 各種福祉団 体支援事業	(1) 福祉団体等及 び社会福祉事業 施設助成事業	福祉団体等 社会福祉事業 施設	○運営費助成 19団体 ○事業助成 7事業	2,742	2,661
		(2) 福祉バスの利 用	本協議会の特 別団体会員 (市内の各種 福祉関係団体 等)	市内の各種福祉関係団体等が、 研修・ボランティア活動等を する場合に、円滑な活動がで きるように、交通手段として のマイクロバスを貸し出し、 各種団体の資質の向上を図っ た。 ○登録団体数 83団体 ○年間利用件数 168回	2,309	2,309
	8 共同募金配 分金事業	(1) 共同募金配分 金事業	・一般住民 ・要援護者 ・各団体 上記等の本協 議会の配分事 業対象者	前年度(H20年度)の赤い羽 根募金の一部が配分され、本 協議会の事業費を加え、各種 の事業を実施した。	12,439	11,946
		(2) 歳末たすけあ い配分金事業	・在宅高齢者 ・生活困難者 (ホームレス) ・幼稚園・保 育園・子育て サロン	運動期間中に集まった募金に より ○全市対象事業 ・幼稚園、保育園及び認定 外保育施設・子育てサロ ンへの大型絵本の配布 (1,327千円) ・年末に生活困難者(ホー ムレス)支援事業への助 成・支援(180千円) ○本所管内では ○在宅高齢者の会食会助成 (767千円)	4,689	6,282

## II. 福祉サービス利用支援部門

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算
II. 福祉 サービ ス利用 支援部 門	1 福祉サービ ス利用援助事 業(日常生活 自立支援事業)	判断能力が不十分 な人達が安心して 自立した地域生活 を送れるように、 福祉サービスの利 用援助等を行いサ ポートする。 ①福祉サービスの 利用援助サービス ②日常的な金銭管 理サービス ③書類等の預かり サービス	認知症高齢者、 知的障がい者、 精神障がい者 など判断能力 が不十分だが、 本事業の契約 内容について 判断し得る能 力を有してい ると認められ る者	○相談・問い合わせ件数(上段) ○契約締結件数(下段) ・認知症高齢者 82件 24件 ・知的障がい者 13件 15件 ・精神障がい者 21件 15件 ・その他 0件 5件 ・合 計 116件 59件 (新規25件)	938	5,414

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算	
	2 生活福祉資金貸付事業 (県社協受託事業)	対象世帯に対し、必要な資金の貸付けと相談援助を行う。	低所得者世帯 障がい者世帯 高齢者世帯 失業中の世帯等	○資金種類 8種類(旧貸付制度) ○相談等件数 ○貸付件数 ・生活福祉資金 60件 0件 ・離職者支援資金 17件 1件 ・長期生活支援資金 3件 0件 ・要保護世帯向け長期生活支援資金 1件 1件 ・合計 81件 2件 ○貸付種類 2種類(新貸付制度) ○相談件数 ○貸付件数 ・生活福祉資金 261件 30件 ・臨時特例つなぎ資金 49件 19件	1,949	4,333
	3 福祉資金(小口)貸付事業	低所得世帯の自立更生のため、他からの資金貸付が困難かつ緊急の場合に3万円を上限として貸し付けを行う。	低所得者世帯	○相談・問い合わせ件数 405件 ○貸付件数 214件	5,520	12,147
	4 住民の福祉活動の推進・支援	(1) 小災害罹災世帯に対する見舞	罹災世帯	災害(火災等)により、物的・精神的な援護を必要とする場合、罹災者を支援するために見舞金を支給した。 ○件数 14件 ○対象世帯 21世帯 ○対象人数 77人	230	400
(2) 児童遊園地整備助成金		地区自治会が管理している児童遊園地	児童遊園地を設置したとき又は既設遊園地の増設・補修を行った場合、市と共催して助成を行った。 ○助成件数 15件	733	750	
(3) 防犯灯の設置助成		地区自治会等	防犯灯の設置・補修・切り替え及び蛍光管等の取り替えなどを行った場合、市と共催して助成を行った。 ○助成件数 642件	1,679	1,497	
(4) 備品の貸し出し		一般市民	○車椅子 延べ159台	—	—	
	5 福祉サービス第三者評価事業	評価の希望があれば、社協の持っている福祉サービスのノウハウを活用し、施設がよりよい発展をしていくための公平・中立な評価を行う。	障がい児(者)施設 児童養護施設 母子生活支援施設 乳児院 保育所 児童館 養護老人ホーム 婦人保護施設 特別養護老人ホーム 軽費老人ホーム	○相談・問い合わせ件数 0件 ○契約件数 0件	0	220

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算																									
6	総合相談事業	(1) 無料法律相談事業	一般市民	生活上に発生する法律に関する困難な問題について、無料で相談事業を実施した。 ○相談員 佐賀県弁護士会 ○実施回数 17回 ○相談者総数 54人	442	234																									
		(2) 健康相談事業	一般市民	日常生活上に発生する体の問題等に「気軽に足を運べる相談機関」として無料で相談を受けた。 ○相談員 保健師 ○実施日時 毎月第2・4水曜日 ○相談件数 330件	144	—																									
7	老人福祉センター等運営事業	(1) 平松老人福祉センター	60歳以上の高齢者	<p>①平松老人福祉センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴日 月、水、木、金曜日 午前11時～午後3時</li> <li>・クラブ活動 民謡、大正琴、書道、囲碁、生花、カラオケ、民舞、将棋、墨絵、フォークダンス、吟詠、謡曲、陶芸、俳句、三味線 (延参加者19,131人)</li> <li>・月間行事 敬老月間(9月)</li> <li>・年間行事 健康相談 毎月第1木曜日 奇数月 第3月曜日 (開催日は、変更があります) 囲碁大会 毎月第2土曜日 将棋大会 奇数月第4土曜日</li> <li>・利用状況(単位:人)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>合計</th> <th>1日平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男 計</td> <td>24,357</td> <td>148</td> <td>24,505</td> <td></td> </tr> <tr> <td>女 計</td> <td>15,005</td> <td>130</td> <td>15,135</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21年度計</td> <td>39,362</td> <td>278</td> <td>39,640</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>20年度計</td> <td>38,741</td> <td>355</td> <td>39,096</td> <td>134</td> </tr> </tbody> </table> <p>②平松清風大学 長寿社会の中で積極的に学習に取り組み、よりいっそう生活を充実し、より高い生き甲斐を求め、地域社会の活動に順応できるよう開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式 平成21年4月14日(火)</li> <li>・学生数 1年生:65名 2年生:55名</li> <li>・講義 一般教養、郷土史、園芸、健康づくり等</li> <li>・講義回数 1年生29回 2年生29回 毎週火曜日(休講:夏8月、冬12月末から1月初め)</li> <li>・学生活動 文集ひらまつ発行、運動会、研修旅行等</li> <li>・卒業式 平成22年3月9日(火)</li> </ul>		市内	市外	合計	1日平均	男 計	24,357	148	24,505		女 計	15,005	130	15,135		21年度計	39,362	278	39,640	135	20年度計	38,741	355	39,096	134	17,933	17,239
	市内	市外	合計	1日平均																											
男 計	24,357	148	24,505																												
女 計	15,005	130	15,135																												
21年度計	39,362	278	39,640	135																											
20年度計	38,741	355	39,096	134																											



区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算	
		(2) 巨勢老人福祉センター	60歳以上の高齢者	<p>①巨勢老人福祉センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入浴日 月、火、木、金曜日 午前11時～午後3時</li> <li>クラブ活動 大正琴、舞踊、書道、三味線、フラダンス、囲碁、生花、カラオケ、フォークダンス、詩吟、謡曲、童謡・唱歌、写真、編物</li> <li>市事業脳いきいき健康塾、元気アップ教室</li> <li>月間行事 敬老会(9月)</li> <li>年間行事 健康相談 毎月第1火曜日 第4金曜日 隔月1回(第1水曜日) 囲碁大会 毎月第3水曜日</li> <li>利用状況(単位:人) 市内 市外 合計 1日平均 男 計 13,109 461 13,570 女 計 14,299 279 14,578 21年度計 27,408 740 28,148 96 20年度計 26,581 912 27,493 94</li> </ul> <p>②第18回巨勢シルバーカレッジ 高齢者が福祉社会をより深く認識し、快適な暮らしを高める能力を身につけ、地域社会に貢献できる高齢者を育成するため開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入学式 平成21年4月16日(木曜日)</li> <li>学生数 50名</li> <li>講義 一般教養、郷土史、健康づくり等</li> <li>講義回数 19回</li> <li>修了式 平成22年3月18日(木曜日)</li> </ul>	15,599	15,479
		(3) 金立いこいの家	60歳以上の高齢者	<p>①金立いこいの家事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入浴日 月、火、木、金曜日 午前11時～午後3時</li> <li>クラブ活動 民謡、囲碁、フォークダンス、フラダンス、グラウンドゴルフ、大正琴、書道、生花、歌謡曲、押花、パッチワーク、園芸、気功</li> <li>市事業 脳いきいき健康塾</li> <li>月間行事 敬老会(9月)</li> <li>年間行事 健康相談 毎月第2火曜日 隔月第3火曜日 囲碁大会 毎月第2水曜日 文化講座 毎月第3金曜日</li> </ul>	11,494	11,490



区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予 算	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用状況（単位：人） <ul style="list-style-type: none"> <li>市内 市外 合計 1日平均</li> <li>男 計 6,859 114 6,973</li> <li>女 計 8,111 146 8,257</li> <li>21年度計 14,970 260 15,230 52</li> <li>20年度計 15,562 242 15,804 54</li> </ul> </li> <li>②金立いこいの家文化講座 本格的な高齢化社会を迎え、健康で明るい人生を送るために、「未知との出会い」「人とのふれあい」「学ぶよろこび」を再発見することを目的として講座を開設した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式 平成21年4月17日(金曜日)</li> <li>・学生数 45名</li> <li>・講義 一般教養、健康づくり、料理、郷土史等</li> <li>・講義回数 12回</li> <li>・卒業式 平成22年3月19日(金曜日)</li> </ul> </li> </ul>		
		(4) 開成老人福祉センター	60歳以上の高齢者	①開成老人福祉センター事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴日 月～金曜日 午前11時30分～午後3時 (祭日を除く)</li> <li>・クラブ活動 囲碁</li> <li>・年間行事 健康相談 毎月第1水曜日 囲碁大会 毎月第2月曜日</li> <li>・利用状況（単位：人） <ul style="list-style-type: none"> <li>市内 市外 合計 1日平均</li> <li>男 計 11,919 631 1,982</li> <li>女 計 2,105 18 2,123</li> <li>21年度計 14,024 81 14,105 48</li> <li>20年度計 14,653 80 14,733 49</li> </ul> </li> </ul>	10,916	11,211
	8 母子生活支援施設「高木園」運営事業	支援の必要がある女子及びその者の監護すべき児童を受け入れて保護するとともに、自立を促すために生活を支援する。(児童福祉法に定められた施設)	配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童	<ul style="list-style-type: none"> <li>○暫定定員 9世帯 (15世帯41人H22.3.31在籍実数)</li> <li>○世帯主年齢構成 平均年齢34.3歳</li> <li>○在所期間(世帯) 平均10.4ヵ月</li> </ul>	27,472	29,002
	9 生きがい講座運営事業	高齢者が趣味の仲間の輪を広げ、健康づくりを促進し、老後の生活に潤いを促す。	60才以上の高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○延べ参加者数 2,147人</li> <li>○編物教室 月2回 (第2、4月曜日) 延参加者数355名</li> <li>○絵手紙教室 月2回 (第2、4火曜日) 延参加者数353名</li> <li>○生花教室 月2回 (第1、3水曜日) 延参加者数383名</li> <li>○書道教室 月3回 (第1、3、4木曜日) 延参加者数498名</li> <li>○謡唱歌教室 月2回 (第2、4木曜日) 延参加者数558名</li> </ul>	1,034	1,460

Ⅲ. 在宅福祉サービス部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算	
Ⅲ. 在宅福祉サービス部門	1 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	寝具の衛生管理のため掛け布団、毛布及びシーツ等の寝具を丸洗い・消毒・乾燥等のサービスを実施する。	在宅で生活する概ね65歳以上の単身、高齢者のみ世帯(所得制限有)及び身体障がい者(1級・2級)で、衛生管理が困難な者	○実施回数 年2回 ○延べ利用者数 83人 ・第1回目(9月)45人 ・第2回目(2月)38人	488	713
	2 居宅介護支援事業	佐賀市社会福祉協議会居宅介護支援佐賀事業所	介護保険(要介護・要支援)認定者	可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるように支援する。 ケアプラン提案・作成、要介護認定調査、介護保険サービスの調整等を行った。 ○要介護認定調査 65件 ○ケアプラン管理者数 ・要介護(1～5) 延べ491件 ・要支援(1～2) 延べ245件	8,778	6,686
	3 通所介護事業 (1) 開成デイサービスセンター事業	送迎・入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供する。	介護保険の要支援・要介護者	○利用日時 月曜日～金曜日(年末年始を除く) ○実施日数 252日 ○利用者数 延べ4,830人	35,830	32,400
	(2) 生きがい活動通所支援事業(生きがいデイサービス事業)	レクリエーションや各種クラブ活動、健康チェックなどを行い、生きがいの創出を助長するサービスを提供する。	60歳以上の閉じこもりがちな高齢者(介護保険非該当者)	○利用日時 1回/週 月曜日～金曜日(祝祭日及び年末年始を除く) ○実施日数 0日 ○利用者数 延べ0人	16,104	6,400
	(3) 特定高齢者通所型介護予防事業	高齢者の生活機能低下予防を基本とし、運動器の機能向上、口腔機能向上を目的としたサービスを提供する。	特定健診(生活機能評価)結果により、主に運動機能、口腔機能が基準に満たしていない高齢者	○利用日時 1回/週 月曜日～金曜日(祝祭日及び年末年始を除く) ○実施日数 235日 ○延利用者数 4,524人		14,308
4 生活サポート(在宅障がい者)事業	軽易な日常生活上の援助を行い、自立した家庭生活の継続を支援する。	在宅の障がい者等	利用実績なし	0	383	

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算
	5 外出支援事業	(1) 佐賀市移送サービス事業	常時、車椅子を利用される在宅の高齢者や身体障がい者	○利用料 無料 ○登録者数 51人 ○延べ利用者数 455人 【目的地別内訳】 ・医療機関 442件 ・公共機関 61件 ・社会参加等 52件 ○運転手（無償ボランティア）	1,002	1,084
		(2) ガイドヘルパー事業（居宅介護〔通院介助〕、移動支援）	視覚障がい者障がい福祉サービス受給者証を申請された方	視覚障がい者が安全に外出する事ができるよう、付き添い介助するガイドヘルパーを派遣した。 ○居宅介護〔通院介助〕 ・利用者数 7人 ・派遣回数 348回 ・派遣時間 436時間 ○移動支援 ・利用者数 10人 ・派遣回数 169回 ・派遣時間 334時間	1,296	1,270

## 諸富支所

### 1. 地域福祉活動推進部門

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算
I. 地域福祉活動推進部門	1 ボランティアセンター事業	(1) 福祉教育・ボランティア活動等支援事業の実施	一般市民 小学生	①福祉（ボランティア）講座の開催 ・対象者 諸富北小学校4年生 ・テーマ 『夢に向かってのチャレンジ』 ・講師 柳川春己氏 ②福祉ボランティアの人材育成 ・小学生ボランティアの養成	10	79
		(2) ボランティア会員登録者の整備	一般市民	○登録者数 ・団体登録 44団体	0	0
		(3) ボランティア情報の提供	一般市民	○ボランティア情報コーナーの設置 佐賀市産業振興会館 1階	0	0
		(4) 個人ボランティアの発掘・育成	一般市民	○ボランティア相談の対応・調整 ○ボランティア活動保険の加入促進（65人） ○ボランティア情報の発信	0	0
		(5) ボランティア連絡協議会の育成	V○団体会員	ボランティア連絡協議会が行う諸活動の支援を行った。 ○主な活動 ・もろどみこどもフェスタへの参画 ・研修会 ・交流会等	0	0

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算
2	小地域ネットワーク活動	(1) ふれあいいきいきサロン事業	・高齢者 ・子ども ・ボランティア	○対象地区 西搦地区 ○参加者数 延べ315人 (全7回) ○事業内容 夏祭り、おはなし会、ぜんざい会等	30	—
		(2) 健やか健康促進事業	60歳以上の高齢者	○対象地区 町内25地区 ○参加者数 延べ576人 ○事業内容 血圧測定、健康チェック 講話『認知症予防』	457	445
		(3) 健康づくり事業への支援	60歳以上の高齢者	市が行う「脳いきいき健康塾」と連携し、手作業を取り入れた講座を開催し、脳の健康の促進と地域住民の交流を図る。 ○実施回数 12回 ○対 象 者 「脳いきいき健康塾」の受講生 ○事業内容 折紙・手芸・絵手紙等	—	51
		(4) 『佐賀市よかところ発見の旅』	ひとり暮らし高齢者	外出機会の少ない高齢者が、相互の団欒・交流を通して楽しく過ごし、リフレッシュしてもらえるよう実施した。 ○行き先 佐賀城本丸歴史館・会食交流 ○参加者 75人	222	201
		(5) 鏡餅配布による安否確認	70歳以上のひとり暮らし高齢者	健やかに新年を迎えられるよう安否確認を兼ね、鏡餅を配布した。 ○対象者 208人	178	—
		(6) ふれあい交流会	一人暮らし高齢者	一人暮らし高齢者を対象に、レクリエーションや会食による交流会を行う。 ○対象者 一人暮らし高齢者	—	209
		(7) 障がい児サロン事業への支援	親の会（障がい児及びその保護者）	当事者団体が行うクリスマス会の支援を行った。 ○参加者 20人 ○活動内容 歌やゲーム、ケーキ作り プレゼント交換	10	20
		(8) 見守りネットワーク事業	ひとり暮らし高齢者	①一人暮らし高齢者等の実態把握 民生委員の協力を得て実態把握を行い、事業展開に役立てた。 ②地域ケア会議へ参加し、高齢者に関する意見交換等を行った。 ・参加回数 月1回 ・内 容 高齢者の情報共有、意見交換 困難事例検討	0	0

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算
	3 福祉教育・啓発活動	諸富支所だよりの発行	諸富町内全世帯	諸富支所等の事業並びに地域活動を紹介し、社会福祉協議会活動の重要性の理解や地域活動の活性化を図るため配布した。 ○発行時期 月1回 ○対象世帯 諸富地区全世帯(回覧配布)	23	31
	4 地域子育て支援センター事業	(1) 子育て等に関する相談の実施	一般市民 未就学児及びその親	○スタッフによる相談 ・相談件数 延べ321件 ・相談内容 育児、就園、家族関係等 ○専門家による子育て相談「乳幼児育児・発育相談」 ・相談回数 8回 ・相談件数 139件	4,836	5,331
(2) 子育てサークル等の育成・支援		子育てサークル等	○子育てサークルの交流会 ・実施回数 2回 ・内 容 サークル会員 広場サポーターの意見交換会 ○子育て支援グループ活動助成金の交付 ・対象団体 7グループ			
(3) 子育て親子の交流の促進		一般市民 未就学児及びその親	○つどいの広場の開設 ・開設日 243日 ・利用者数 6,055人 ○子育てサロンの開設 実施回数 参加者数 ・赤ちゃん広場 12回 350人 ・あつまろっと広場 4回 107人 ・かすたねっとサロン 12回 789人 ・にこにこ広場 22回 676人 ・手作り布おもちゃで遊ぼう 12回 210人 ・絵本で楽しもう 12回 89人 ・広場で絵本 12回 156人 ・さんさんひろば 9回 101人 ○交流イベントの開催 ・参加者数 111人 ・実施内容 ふれあい広場の活動紹介 他 ○出前サロンの開催 ・実施回数 4回 ・参加者 延139人			

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
		(4) 子育て支援に関する情報の提供	一般市民	○子育て情報紙「広場だより」の発行 ・発行回数 月1回(12回) ・主な配布先 図書館、児童センター 保健センター 市内子育て支援センター等 ○ホームページによる情報提供 ○子育て情報紙「Happy mama」の発行支援 ・発行回数 月1回(12回) ・主な配布先 図書館、児童センター 保健センター 市内子育て支援センター等		
		(5) 講座等の実施	一般市民 未就学児及びその親	○子育て講座 ・離乳食講座(2回) 延べ38人 ・子育て講座(2回) 延べ38人 ・救急法(2回) 延べ46人 ・ベビーマッサージ(2回) 延べ42人 ○サポーター研修 ・実施回数 5回 ・参加者数 延べ81人		
		(6) こどもフェスタへの参画	一般市民 未就学児及びその親	○協力団体数 28団体 ○参加者数 581名 ○実施内容 各種体験コーナー、徐福太鼓演奏 他		
		(7) 乳幼児一時預かり事業	一般市民 未就学児及びその親	子どもを抱える親の急用事に、乳幼児の一時預かりを行った。 ○利用者数 16人 (計26.5時間)		
		(8) イベント託児の実施	一般市民 未就学児及びその親	子どもを抱える親が子育て講習等の各種イベントに参加できるように託児を行った。 ○依頼件数 24件 ○利用者数 125人		

## II. 福祉サービス利用支援部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
II. 福祉サービス利用支援部門	1 住民の福祉活動の推進・支援	備品の貸し出し	一般市民	○車椅子 延べ10台	0	0
	2 佐賀市産業振興会館管理事業	産業振興会館の管理・貸し出しを行う。	一般市民	○利用実績 ・利用件数 延べ965件 ・利用者数 延べ26,261人	648	1,714

広連  
合等  
域

# 大和支所

## I. 地域福祉活動推進部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
I. 地域福祉活動推進部門	1 ボランティアセンター事業	(1) 団体活動の支援	一般市民	①ボランティア活動保険の受付 ・加入団体数 20団体 ・加入者数 1,928人 ・事故件数 1件	24	72
		(2) 個人ボランティアの発掘・育成	一般市民	○ボランティア相談の対応・調整 ○個人登録者数 59名		
		(3) ボランティア推進協議会の育成	V○団体会員	団体間の交流、環境美化等活動の支援を行った。 ○主な活動 除草作業、ふれあい通信発行、花火大会後清掃活動、内部研修会、各種講習会等への参加		
	2 福祉教育・啓発活動	(1) 初級手話講座	一般市民	○実施回数 15回 ○協力 大和手話の会 ○参加者 18人(修了者9人)	45	—
		(2) 初級ボランティア養成講座	一般市民	地域の中で身近に行えるボランティア活動や技能を生かしたボランティア活動の紹介とともにボランティア活動の理念や歴史、概要についてなどを学習する。 ○実施回数 3回	—	55
	3 地域子育て支援センター事業	子育てサロンの開催「大和まほろば広場」	幼児から高齢者まで	①まほろばっこ広場 ○実施回数 4回 参加者 延べ203人 ○内容 紙芝居、人形劇、レクリエーション等 ○協力団体 おはなし会やまと ②まほろばサロン ○毎週水曜日 13:00~16:00開設	61	144

## II. 福祉サービス利用支援部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
II. 福祉サービス利用支援部門	1 住民の福祉活動の推進・支援	備品の貸し出し	一般市民	○車椅子の貸し出し 延30件	0	0
	2 総合相談事業	心配ごと相談	一般市民	生活上に発生する困難な問題について、無料で相談事業を実施した。 ○相談員 学識経験者 ○実施回数 12回 相談者総数 3人	24	—



区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
	3 放課後児童クラブ事業	松梅児童クラブ	小学1年生から小学6年生	○利用日時 月曜日から土曜日 午前8時30分～午後5時まで (延長は、6時30分まで) ○利用児童数 延933人	756	1,069
	4 松梅児童館運営事業	児童に健全な遊び場を与え、健康を増進し、情操豊かにするとともに、集団及び個別指導を行い、母親クラブ、老人クラブ等地域活動の支援連携を図る。	・2歳児～5歳児の就学前児童 ・小学生児童 ・一般市民	○利用 ・日常保育事業(就学前：2歳児から5歳児) ・放課後児童保育(小学生児童) ・母親クラブ活動、交流研修、清掃美化 老人クラブ活動、子どもとの交流 ○利用状況 ・開所日数 298日 ・利用者数 延べ7,693名 ○主な行事 入園式、歓迎遠足親子触れ合い会、七夕祭り、夏祭り、運動会、冬祭り、発表会、卒園式、絵画教室、フッ素洗口、お茶教室、自然散策、体育遊び	15,216	16,864
	5 佐賀市大和老人福祉センター運営事業	(1) 大和老人福祉センター	60歳以上の高齢者	○入浴日 月～金曜日 午前10時～午後3時30分 (祭日を除く) ・利用状況(単位：人) 市内 市外 合計 1日平均 男 計 4,535 25 4,560 女 計 3,909 8 3,917 21年度計 8,444 33 8,477 35 20年度計 7,094 0 7,094 28	11,329	11,919
		(2) 温泉バスの運行	60歳以上の高齢者	公共交通機関等での移動が困難な高齢者が老人福祉センターを円滑に利用できるよう、区内全域を巡回する温泉バスを運行し、高齢者の生きがいづくりや健康増進を支援した。 ○運行曜日 月曜日～金曜日 (祝日及び年末年始を除く) ○送迎範囲 大和町全域	580	626

### Ⅲ. 在宅福祉サービス部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
Ⅲ. 在宅福祉サービス部門	1 通所介護事業 (1) デイサービスセンターさくら事業	送迎・入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供する。	介護保険の要支援・要介護者	○利用日時 月曜日～金曜日 (年末年始を除く) ○実施日数 257日 ○利用者数 延べ2,543人	18,410	17,461

広連  
合等  
域等

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
	(2) 生きがい活動支援通所事業（生きがいデイサービス事業）	レクリエーションや各種クラブ活動、健康チェックなどを行い、生きがいの創出を助長するサービスを提供する。	60歳以上の閉じこもりがちな高齢者（介護保険非該当者）	○利用日時 1回/週 月曜日～金曜日 （祝祭日及び年末年始を除く） ○利用者数 利用者なし	8,934	5,300
	(3) 特定高齢者通所型介護予防事業	高齢者の生活機能低下予防を基本とし、運動器の機能向上、口腔機能向上を目的としたサービスを提供する。	特定健診（生活機能評価）結果により、主に運動機能、口腔機能が基準に満たしていない高齢者	○利用日時 1回/週 月曜日～金曜日 （祝祭日及び年末年始を除く） ○実施日数 257日 ○延利用者数 2,415人		6,844

## 富士支所

### 1. 地域福祉活動推進部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
I. 地域福祉活動推進部門	1 ボランティアセンター事業	(1) 環境教育	Vo団体会員	①ボカシ作り（EM菌）実践研修会 ②環境学習会（臨海リサイクルプラザ視察） ・参加者 48人 ③環境美化 ・古湯・熊川健康マラソン（参加者68人） ・富士町古湯映画祭（参加者55人）	0	0
		(2) ボランティア養成講座	一般市民	①折り紙講座 ・実施回数 3回 ・受講者数 延べ62人 ・交流 高齢者サロン及び小学校児童 ②絵手紙講座 ・実施回数 3回 ・受講者数 延べ35人	63	85
		(3) 学校における「総合的な学習の時間」への情報提供	小学生児童	社会福祉分野における子ども達の福祉の学びを支援した。 ○実施回数 1回 ○提供内容 施設利用者との交流及び施設でのボランティア実践 高齢者サロンとの交流	0	0
		(4) 団体活動の支援	一般市民	①ボランティア活動保険の受付 ・加入者数 170人 ・事故件数 0件	0	0

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
		(5) ボランティア 会員台帳の整備	一般市民	○登録者数 ・ボランティア連絡協議会 106人 ・ボランティアグループ 11グループ (延べ178人)	0	0
		(6) ボランティア 連絡協議会の育 成	Vo団体会員	ボランティア団体が、自主的 に相互交流、情報交換、学習 及び連携した活動ができるよ う、ボランティアグループの 支援を行った。 ○活動日数 延べ181日 ○参加者数 延べ1,262人	0	0
		(7) 関係団体との 調整会議	・ボランティ ア連絡協議 会 ・社会福祉施 設 ・老人クラブ 役員	①ボランティア連絡協議会と の調整会議 ・実施回数 6回 ・参加者数 延べ70人 ②老人クラブ連合会役員との 調整会議 ・実施回数 1回 ③社会福祉施設との調整会議 ・実施回数 2回	0	0
	2 小地域ネッ トワーク活動	(1) 見守りネッ トワーク	・各種関係団 体 ・ひとり暮ら し高齢者	①関係者調整会議 本会が取り組む高齢者福祉 事業について、関係団体・ 機関と協議し、高齢者福祉 事業の充実を図った。 ②緊急連絡カードの整備 ひとり暮らし高齢者の緊急時 に備え、「緊急連絡カード」 を整備し、本人と民生委員、 社協の三者が保管する。 ・対象者 141人	0	0
		(2) 町内外探訪	単位老人クラ ブ会員	高齢者の生きがいづくり・閉 じこもり防止等を目的として 実施した。 ○実施回数 19回 ○参加者数 延べ382人	188	-
		(3) 福祉基礎台帳 の整備	・ひとり暮ら し高齢者 ・高齢者のみ 世帯 ・寝たきり高 齢者 ・虚弱老人 ・認知症高齢者 ・ひとり親世帯 ・寡婦世帯 ・養育世帯 (祖父母養 育等) ・生活困窮世 帯(要援護 世帯)	社会福祉を目的とする事業に 関する調査(定款第2条第3 号)により、民生委員児童委 員の協力を得て実施し、次の ような活動を行った。 ○ひとり暮らし高齢者及び高 齢者のみ世帯 ・敬老はがき、年賀はがき (小・中学校とひとり暮ら し高齢者とのハガキ交流) ・鏡餅配布や会食会の案内 ・絵手紙サークルによるひ とり暮らし高齢者との絵 手紙交流 (ひとり暮らし高齢者及 び高齢者のみの世帯につ いては、本人へ名簿提供 有無の意思確認をし、町 内小・中学校へ必要に応	0	0

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算
				じ提供した。名簿提供により、「暑中見舞状」及び「年賀状」並びに学校で収穫した野菜		
		(4) ふれあいフレッシュサロンの推進・支援	単位老人クラブ会員	高齢者の生きがいと健康づくり活動の推進を図った。 ○実施回数 34回 ○参加者数 延べ821人 ○内 容 健康維持の心掛けの紹介 脳トレ、健康講話 気軽に簡単にできる運動紹介	212	-
		(5) ふれあいチャレンジ塾	・小学生児童 ・一般市民	○開催日数 24日 ○参加者数 延べ610人 (児童：延べ331人、支援者：279人)	316	325
		(6) 一輪車育成	・小学生児童	佐賀県一輪車大会への出場を目指し、一輪車演技を通して児童の健全育成及びチームプレーによる連帯感や社会性を養った ○開催日数 48日 ○参加者数 延べ883人	96	84
		(7) 元気アップ親子セミナー及び地域ふれあい交流	・小学生児童 ・その児童の親 ・Vo及び銭太鼓会員	子どもの体力向上に向けて、保護者への啓発や体力向上に有益となる運動プログラムを紹介し、学校・家庭における体力向上や望ましい生活習慣の必要性について学習又世代間交流によりふれあいの心の養成が見られた ○実施回数 1回 ○参加者数 144人	24	68
		(8) 鏡餅配布による安否確認	65歳以上のひとり暮らし高齢者	民生委員児童委員の協力により、健やかに新年を迎えられるよう安否確認を兼ね、鏡餅を配布した。 ○配布数 126名	103	119
		(9) 交歓の夕べ(富士学園)支援	一般市民・ボランティア・富士学園利用者	ノーマライゼーションの目標である完全参加と平等の理念に基づき、地域との「和」を求めて開催する。(富士学園との協働事業)	0	0
3	地域子育て支援事業	子育て広場の開設「ふれあいの一む」	乳幼児及びその親・祖父母	①ふじっこサークル 第1水曜日 ②ぐんぐん金曜日 毎週金曜日 ○利用者 乳幼児384人 大人395人 計779人	-	73

## II. 福祉サービス利用支援部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績		平成22年度 予算
					(千円)	
II. 福祉サービス利用支援部門	1 住民の福祉活動の推進・支援	(1) 備品の貸し出し	一般市民	○車椅子 延べ3件	0	0
		(2) 北部地域高齢者バス券販売	75歳以上の高齢者	高齢者の外出を支援することにより社会参加を促進 ○販売冊数 299冊(人)	0	0
	2 総合相談事業	暮らしのトラブル無料法律相談	一般市民	多重債務や破産等日常生活の中で様々な悩みやトラブルで困窮されている方々について、無料で相談事業を実施した。 ○相談員 司法書士 ○実施回数 12回 ○相談者総数 1人	0	0
	3 生活・介護支援	支援サポーター養成	サポーター養成受講者	新たな住民参加サービス等の担い手として生活・介護支援サポーターの養成し、地域で支えるシステム構築するための講座を開催 ○受講者 15人	0	-
4 富士地区巡回バス運行実証実験事業	高齢者の外出を支援	65歳以上の高齢者	富士地区コミュニティバスの運行により高齢者の外出を支援し、閉じこもり防止、社会参加の促進を図る。また、富士地区高齢者憩いの家事業を実施し元気高齢者養成の為の各種プログラムを提供する。	-	1,862	

## III. 在宅福祉サービス部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績		平成22年度 予算
					(千円)	
III. 在宅福祉サービス部門	1 在宅軽度生活援助事業	高齢者が家庭での自立した生活の継続を可能にするとともに、要介護状態への進行を防止するように買い物や室内の整理整頓等軽度な生活援助を行う。	日常生活を営む上で援助が必要な高齢者(介護保険非該当者)	○開始月 平成21年4月 ○登録者数 2人 ○活動日数 49日 ○提供時間 49時間	44	-

# 三瀬支所

## 1. 地域福祉活動推進部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算	
I. 地域福祉活動推進部門	1 ボランティアセンター事業	(1) 花いっぱい活動	一般市民	村全体を「もっときれいに」「もっと美しく」住みよい村づくりを目指し、将来ともに「元気村 三瀬」を住民の手で作っていくために花いっぱい運動を実施した。 ○実施回数 4回	23	—
		(2) ボランティア会員登録者の整備	一般市民	○登録者数 ・団体 1団体 (35名) ・個人 76名	0	0
		(3) ボランティア連絡協議会の育成	Vo団体会員	ボランティア連絡協議会も設立後3年を過ぎ、グループ活動の必要性を訴える会員も出てきており、町内におけるボランティア活動は着実にその根を広げている。更に、地域に密着したボランティア養成講座やコーディネートに取り組む必要がある。	0	0
	2 小地域ネットワーク活動	(1) 一人住まいと高齢者二人暮らしの食事教室	・65歳以上のひとり暮らし高齢者 ・高齢者のみ世帯	高齢者に対し、地元で採れた野菜や三瀬で買える食材を使って料理教室を実施する。 ○実施回数 6回 ○参加者数 延べ87人	108	131
		(2) 男の料理教室	高齢者世帯の男性	調理経験が少ない男性等が調理の基礎を身に付け、また健康に欠かせない栄養の知識の大切さを学ぶ等、自立した生活の助長を図った。 ○実施回数 2回 ○参加者数 延べ41人 ○支援団体 三瀬地区食生活改善推進協議会	20	53
		(3) ふるさと発見事業	65歳以上の高齢者	高齢者の生きがいと健康増進を図るとともに、孤立感の解消や学ぶ喜びを持つことを目的に実施した。 ○実施回数 10回 ○参加者数 延べ230人 ○支援者 延べ20人 (ボランティア)	194	112
		(4) おたすけ事業	概ね65歳以上の寝たきり高齢者を自宅で介護をしている家族	○支給対象者 9人 ○支給品 紙おむつ、尿取りパット	330	60
		(5) 高齢者サービス調整会議	一般市民	住民の生活状況や身体状況等の情報交換を行い、状態を把握・検討し、よりよい福祉サービスの向上に繋げた。 ○実施回数 毎月1回	0	0

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
		(6) 鏡餅配布による安否確認	・80歳以上のひとり暮らし高齢者 ・ひとり親家庭	民生委員児童委員の協力により、健やかに新年を迎えられるよう安否確認を兼ね、鏡餅を配布した。 ○対象者 31人	20	0
	3 福祉教育・啓発活動	(1) 三瀬ふれあいチャレンジ塾	小学生児童	○開催回数 9回 ○参加者数 延べ205人 (児童：178人、Vo団体会員：27人) ○内容 グラウンドでの遊びやゲーム	164	145
		(2) 小学生とのふれあい環境学習	小学生と父兄	環境問題について、子ども達の意識向上を目的に実施した。	0	0
	4 地域子育て支援センター事業	子育てサロンの開催 「みつせスマイルキッズ広場」	子育て中の親子	バスハイク、おもちゃ作り、七夕会等 ○実施回数 月1回 ○参加者数 延べ232人 (親子：159人、スタッフ・ボランティア：73人) ○講師 地域住民、子育てサークル	73	126

## II. 福祉サービス利用支援部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
II. 福祉サービス利用支援部門	1 住民の福祉活動の推進・支援	(1) 一日ファミリー事業	ひとり親家庭	ひとり親家庭を対象に、これからの佐賀市を担っていく子ども達に、将来に亘り使用してもらえるよう佐賀県産のシャープペンシルを贈呈した。	10	—
		(2) 新入学児童への黄色い帽子配布	新入学児童	地区内の新入学児童に対し、交通事故防止を願い入学式にあわせ黄色い帽子の贈呈を行った。 ○配布数 16人	16	—
		(3) 備品の貸し出し	車椅子利用の方	突発的な需要や各種団体等が研修などを行う際に車椅子を貸し出した。	0	0
		(4) 北部地域高齢者バス券販売	75歳以上の高齢者	高齢者の外出支援を行い、社会参加の促進を図った。	0	0
	2 流水浴機器等管理運営事業	市民の健康増進や維持など、生涯を健康で過ごせる体づくりや生活習慣病の予防を目的に温泉水を利用した三種類（スイムライフ、アクアビューティー、アクアファイブ）の流水危機を利用し実施した。	一般市民	◎実施日 毎週月曜日、水曜日、金曜日 午前9時～午後5時 毎週火曜日、木曜日 午後1時～午後5時 ○利用者数 延べ1,939人	1,700	1,700

広連  
合等  
域等



区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
	3 三瀬地域巡回バス運営事業	住民の交通手段としての送迎と、小学生児童の下校時の送りを、村内を東部と西部に分けてマイクロバスで一日5便運行した。	・小学生児童 ・一般市民	○2号車の実績 (佐賀市委託事業) 稼働日 242日 利用者数 5,371人 (内訳) 一般市民 2,548人 小学生児童 2,823人	3,120	3,120

## 川副支所

### 1. 地域福祉活動推進部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
I. 地域福祉活動推進部門	1 ボランティアセンター事業	(1) 川副町ボランティア連絡協議会設立支援及び協働体制の構築	川副町内で活動するボランティア団体	川副地区で活動する団体に働きかけ、連絡協議会設立に向けて支援・協力を行うとともに、連絡協議会が開催する代表者会議に出席し、連絡・調整と情報等の共有を図った。 ○準備会の設立及び開催 ○設立総会(平成21年9月) ○代表者会の開催(奇数月)	0	0
		(2) ボランティア団体等の活動支援	一般市民	○ボランティア活動保険の受付 ○ボランティア活動に関する相談受付	0	0
	2 小地域ネットワーク活動	(1) ひとり暮らし高齢者と園児のふれあい会食会事業	・70歳以上のひとり暮らし高齢者 ・町内の幼稚園及び保育園児	外出機会の少ないひとり暮らし高齢者と幼稚園児及び保育園児との世代間交流により、在宅高齢者の孤独感の解消を図った。 ○西川副校区 参加者60名 ○中川副校区 参加者74名 ○南川副校区 参加者71名 ○大詫間校区 参加者49名	154	217
		(2) 地域ふれあい世代間交流事業	・65歳以上の高齢者 ・小学4年生～6年生	高齢者と児童生徒が楽しめる身近なスポーツ等を通して世代間交流をおこない、児童の健全育成と高齢者の健康な心身の養成を図り、明るい地域社会づくりを目指す為に実施した。 ①グランドゴルフ大会 ○西川副校区 参加者126名 ○中川副校区 参加者90名 ○南川副校区 参加者72名 ○大詫間校区 参加者99名 ②餅つき交流会(4小学校区) ③しめ縄作り交流(4小学校区)	180	214
		(3) 鏡餅配布による安否確認事業	70歳以上のひとり暮らし高齢者	民生委員の協力により、健やかに新年を迎えられるよう安否確認を兼ね、鏡餅を配布した。 ○配布数 291件	247	—

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
	3 居宅介護支援事業	佐賀市社会福祉協議会居宅介護支援南部事業所	介護保険（要介護・要支援）認定者	可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるように支援する。 ケアプラン提案・作成、要介護認定調査、介護保険サービスの調整等を行った。 ○ケアプラン管理者数 ・要介護（1～5） 延べ842件（月平均70件） ・要支援（1～2） 延べ84件（月平均7件）	7,924	7,906
	4 福祉教育・啓発活動	放課後児童クラブ事業	原則、小学校1年生～3年生までの児童	保護者が仕事等の理由で昼間家庭にいない児童を対象に、平常時の授業終了後及び長期休暇期間中に遊びと生活の場を提供し、児童を犯罪から守るとともに健全育成を図った。 ○南川副児童クラブ（平常時） ・開設日数 234日 ・児童数 延べ4,368人 ○西川副児童クラブ（平常時） ・開設日数 229日 ・児童数 延べ2,340人 ○中川副児童クラブ（平常時） ・開設日数 181日 ・児童数 延べ222人 ○大詫間児童クラブ（平常時） ・開設日数 185日 ・児童数 延べ223人 ○長期休暇期間（合同） ・開設日数 43日 ・児童数 延べ1,201人	7,712	8,360

## II. 福祉サービス利用支援部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
II. 福祉サービス利用支援部門	1 住民の福祉活動の推進・支援	(1) 備品の貸し出し	一般市民	○車椅子 延べ23件	0	0

## III. 在宅福祉サービス部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
III. 在宅福祉サービス部門	1 訪問介護事業	高齢者が可能な限りその居宅において充実した日常生活を営むことができるように作成したケアプランに基づき、「身体介護」、「家事援助」、「両方の複合型」のサービスを提供する。	介護保険（要介護・要支援）認定者	○サービス提供延件数 ・要介護（1～5） 延べ4,290件（月平均357件） ・要支援（1～2） 延べ1,156件（月平均96件） 【内訳】 身体介護 1,872件 家事援助 2,172件 両方の複合型 240件	13,102	14,740

広連  
合等  
域

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
	2 身体障がい者居宅介護支援事業	障害者自立支援法に基づき、日常生活を営むのに必要なサービス提供を行う。	在宅の重度身体障害者	○対象世帯数 2世帯 ○支援回数 月あたり8回 ○支援種類 家事一般	421	511
	3 通所介護事業 (1) 生きがい活動支援通所事業（ふれあいミニデイサービス事業）	レクリエーションや各種クラブ活動、健康チェックなどを行い、生きがいの創出を助長するサービスを提供する。	60歳以上の閉じこもりがちな高齢者（介護保険非該当者）	○実績なし	14,533	5,300
	(2) 特定高齢者通所型介護予防事業	高齢者の生活機能低下予防を基本とし、運動器の機能向上、口腔機能向上を目的としたサービスを提供する。	特定健診（生活機能評価）結果により、主に運動機能、口腔機能が基準に満たしていない高齢者	○実施日数 238日 ○利用日時 1回/週 月曜日～金曜日 （祝祭日及び年末年始を除く） ○延利用者数 延べ3,904人		5,685
	(3) 特定高齢者フォローアップ事業	特定高齢者通所型介護予防事業を利用し、その目的を達した者に対して、通所によるフォローアップを行い、自宅でも健康に留意した生活を継続できるように支援する。	特定高齢者通所型介護予防事業を利用し、その目的を達成されたと判断された者。	○平成22年度より事業開始		5,130

## 東与賀支所

### 1. 地域福祉活動推進部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
I. 地域福祉活動推進部門	1 ボランティアセンター事業	(1) 養成研修事業	一般市民 Vo団体会員	①ボランティア会員研修会 ○内容 「私らしく生きるとは」 ○参加者 41人 ②ボランティア養成講座 ○絵手紙講座（6回） 延べ 90人 ○折り紙講座（4回） 延べ 53人	84	94
		(2) 団体活動の支援	一般市民	ボランティア活動保険の受付 ○加入団体数 10団体 ○加入者数 125人 ○事故件数 0件	0	0
		(3) ボランティア会員登録者の整備	一般市民	○登録者数 ・団体 16団体（519名） ・個人 1名	0	0

区 分	事 業 名	事業の概要	対 象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予 算
		(4) 干潟（シチメンソウヤード）清掃活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般市民</li> <li>・V○団体</li> <li>・小・中学生</li> <li>・佐賀南ローリークラブ</li> </ul>	自然保護・環境保護の観点から、「稀少植物シチメンソウヤード」の清掃活動を市民参加のもと実施した。 ○実施回数 年2回 ○場 所 東与賀海岸 ○参加者 延べ 225人	5	9
	2 小地域ネットワーク活動	(1) ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯の会食交流会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり暮らし高齢者（70歳以上）</li> <li>・高齢者のみ世帯（75歳以上）</li> <li>・児童や幼児</li> <li>・ボランティア</li> </ul>	世代間交流により孤独感の解消や社会参加の意欲の高揚に繋がった。食生活指導や健康指導により健康管理にも成果を上げている。 ○実施回数 年2回 ○参加者数 延べ 221人	179	244
		(2) 高齢者支援指導者講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン支援者</li> <li>・老人クラブ代表者</li> <li>・高齢者等</li> </ul>	サロン等の支援者や高齢者に脳トレ・レクリエーション講習会を実施し、取得した技術の活用により、地域活動の円滑化を図った。 ○実施回数 年3回 ○参加者 延べ 44人	23	28
		(3) 健康体操教室	高齢者・壮年者	寝たきりや認知症予防を踏まえ自らの体力に合わせた運動の紹介・栄養指導・健康管理を行った。 ○事業内容 血圧測定・健康チェック・ボール体操 ○参加者 延べ 267人	0	0
		(4) 山村地域探訪会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり暮らし高齢者（70歳以上）</li> <li>・高齢者のみ世帯（80歳以上）</li> </ul>	外出機会の少ない高齢者を対象に山間部から平野部における治水・利水状況等を建設中の嘉瀬川ダムや石井樋等を訪ね、環境問題についての知識や理解を深め相互の交流を図った。 ○行き先 嘉瀬川ダム周辺（富士町一円） ○参加者 47人	137	161
		(5) 施設・地域交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めぐみ園利用者家族</li> <li>・友好団体</li> <li>・地域住民等</li> </ul>	障がい者福祉施設と地域住民との交流を深め、施設と一体になってふれあい夏祭りを開催し、参加者を促すことにより、施設利用者への理解を深めるとともに障がい者福祉の向上を図った。 ○参加者 670人 ○支援者 児童館・ボランティア団体・商工会青年部	100	100

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
		(6) 障がい児クリスマス交流会	・障がい児とその家族 ・小・中学生(ボランティア) ・地域住民 ・小規模作業所	外出の機会の少ない障がい児の社会参加を目的に地域との交流を図るために開催し、地域との交流も深まった。 ○内容 小物づくり(リース・サンタのベル) ケーキ作り、調理 紙芝居・ゲーム他 ○参加者 30人	39	74
		(7) あいさつ運動	小・中学校児童生徒	児童生徒の健全育成のためすべての大人が子どもの育成に関心を持ち「子どもへのまなざし100%のまち」を旨とし、評議員、民生委員児童委員の協力を得て、学校関係者と一緒に実施した。 ○実施回数 年3回(各学期始め) ○実施場所 東与賀小・中学校校門前他	0	0
	3 福祉教育・啓発活動	暑中見舞及び年賀はがき訪問事業	・70歳以上のひとり暮らし高齢者 ・養護老人ホーム入所者	高齢者へのいたわりの気持ちを伝えるため児童によるハガキ訪問を実施した。 ○配布数 延べ174名	18	20
	4 地域子育て支援事業	子育てサロンの開催 「よかつこ広場」	未就学児親子	①ベビーマッサージと育児相談 ○実施回数 9回 (第3水曜日 午前・午後) ○利用実績 延べ651人 ②クリスマスコンサート (12月開催) 参加者92人 ③ミニミニ運動会 (10月開催) 参加者31人 ④乳幼児安全講習会 (2月開催) 参加者40人	147	168

## II. 福祉サービス利用支援部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績	(千円)	平成22年度 予算
II. 福祉サービス利用支援部門	1 住民の福祉活動の推進・支援	(1) 備品の貸し出し	一般市民	○車椅子 14件	0	0
		(2) 葬祭具貸付委託事業	地域住民	安価な葬祭を希望される町民に、指定葬祭事業者を紹介・斡旋を行った。 ○利用者 3件	0	0
	2 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業	日常のセンター開閉や会議室等の利用状況の把握等の管理業務を行う。	一般市民	○利用実績 ・利用件数 延べ 427件 ・利用者数 延べ 11,909人	0	0

# 久保田支所

## 1. 地域福祉活動推進部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算	
I. 地域福祉活動推進部門	1 ボランティアセンター事業	(1) 団体活動の支援	一般市民	①ボランティア活動保険の受付 ・加入団体数 19団体 ・加入者数 255人 ・事故件数 0件 ②各種財団等助成制度の活用 斡旋	0	0
		(2) ボランティア連絡協議会の育成	V○団体会員	グループ代表者会を開催し、連絡・調整を図るとともに情報等の共有を図った。 (毎月第2火曜日) ・活動日数 123日 ・延べ人員 1,180人 ・活動内容施設訪問、イベント参加 奉仕活動等	0	0
	2 小地域ネットワーク活動	(1) ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯のふれあい会食会	70歳以上のひとり暮らし高齢者 75歳以上の高齢者のみ世帯	○参加者 40名	133	156
		(2) 地域ふれあい世代間交流事業	高齢者、親、小中学生	高齢者と児童生徒が楽しめる身近なスポーツ等を通してふれあい、児童の健全育成と高齢者の健康な心身の養成を図り、明るい地域社会づくりを目指すため実施した。 ○ゲートボール (参加人員：70名) ○グランウンドゴルフ (参加人員：80名) ○しめ縄づくり (参加人数：小学生と大人30組)	59	228
		(3) 山村地域探訪会	70歳以上のひとり暮らし高齢者 75歳以上の高齢者のみ世帯	佐賀市内における環境問題等についての知識や理解を深めるとともに、相互の交流を促しながら自立した生活への意欲向上を図った。 ○行き先 嘉瀬川ダム周辺 (佐賀市富士町一円) ○参加者 57名	147	196
		(4) 鏡餅配布による安否確認	70歳以上のひとり暮らし高齢者	「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、健やかに新年を迎えられるよう鏡餅を配布した。 ○配布数 98名	87	—
		(5) 障害者施設交流事業	久保田サンハウス利用者及び地域住民	障害者小規模作業所利用者及び家族と、民生委員や地域住民との親睦と融和を図るため、交流会を開催し地域との連携を深めると共に障害者福祉の向上に資する	30	50

広連  
合等  
域等

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算	
		(6) 高齢者ふれあいサロン事業	家に閉じこもりがちな高齢者	高齢者の寝たきり予防、孤立感の解消、自立支援を図る。 ○実施回数 12回 ○登録者数 34名 ○参加者数 延べ 277名 ○実施内容 健康相談（血压測定等）、食生活相談 文化活動（手芸、踊り、創作活動等） レクリエーション（健康体操、手芸、ゲーム）	90	118
	4 地域子育て支援センター事業	子育てサロンの開催「なかよし広場」	未就学児親子	月1回開催 ○おはなし会、おやつ作り、おもちゃ作り等	-	43

## II. 福祉サービス利用支援部門

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算	
II. 福祉サービス利用支援部門	1 住民の福祉活動の推進・支援	(1) 備品の貸し出し	一般市民	○車椅子（無料） 17台 ○電動ベッド（2,000円/月） 2台 ○電動四輪車（無料） 4台	4	12
	2 祭壇貸付事業	自宅等で葬儀をする場合、葬儀の費用負担を軽減するため、委託業者が祭壇の飾り付け及び撤去を行う。	一般市民	○貸出件数 ・A型（31,500円） 0件 ・B型（28,350円） 2件 ・C型（26,750円） 4件	124	218
	3 佐賀市久保田総合センター管理事業	老人福祉センター、農村環境改善センター、高齢者交流施設、保健センターの4施設の管理業務（各施設の使用許可及び利用調整）を行う。	一般市民	○利用実績 ・老人福祉センター 7,623件 ・農村環境改善センター 33,553件 ・高齢者交流施設 3,624件 ・保健センター 10,599件 合計 55,399件	2,850	2,750
III. 在宅福祉サービス部門	1 配食サービス事業	調理が困難な高齢者に給食を提供し食生活の改善及び自立した生活を支援し、併せて安否確認を行う。	在宅で生活する65歳以上のひとり暮らし高齢者等	○登録者 25人 ○配食日数 356日 ○利用者延べ 5,356人 ○調理委託老人福祉施設に委託	2,841	-



## その他の事業

### I. 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力（佐賀県共同募金会佐賀市支会）

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算
I. 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力	(1) 赤い羽根募金	「あなたの心がまちをささえます」をスローガンに、10月1日から12月31日まで運動を展開する。	・市内全世帯 ・自治会 ・学校 ・ボランティア ・関係機関 ・企業 ・民生児童委員等	○募金総合計 28,187,583円 ○募金種別 ・戸別募金 19,284,027円 ・法人募金 5,093,179円 ・職域募金 2,695,093円 ・学校募金 330,905円 ・街頭募金 242,838円 ・イベント・その他募金 541,541円	—
	(2) 歳末たすけあい募金	「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに12月1日から12月31日まで運動を展開する。	・市内全世帯 ・自治会 ・関係機関 ・関係団体 ・学校等	○募金総合計 6,718,835円 ○募金種別 ・戸別募金 6,492,549円 ・その他募金 226,286円	—

### II. 日本赤十字社事業（日本赤十字社佐賀県支部佐賀市地区）

区分	事業名	事業の概要	対象	21年度実績 (千円)	平成22年度 予算
	日本赤十字社佐賀市地区事業	国際救援活動や災害救護活動等の人道的使命に基づき、国内外で事業を実施している日本赤十字社の佐賀市地区として、赤十字思想の更なる普及を諮る。	・市内全世帯 ・自治会 ・学校 ・ボランティア ・関係機関 ・関係団体 ・企業等	①各種講習会 市民の命を守るため各種講習会の開催を積極的に推進し、蘇生法などの講習に指導員を派遣した。 ②災害義援金の募集・受付 義援金の募集及び受付を行い、被災地への支援を行った。 なお、義援金は日本赤十字社佐賀県支部を通じて全額送金した。 ③火事等の罹災世帯への援助	—
	社資・寄付金募集	事業推進に必要な資金を確保する為、普通・特別会員の確保を行う。	・市内全世帯 ・自治会	○社資・寄付金総額 22,365,578円	—